

市野新田ダムだより 28号



株式会社フジタ 東京支店
市野新田ダム作業所
電話 0257-29-2861

平成29年 2月 冬号

市野新田ダムの進捗について



工事現場全景(上空より撮影)

洪水吐急流部



堤体部全景



市野新田ダムの1月2月の作業は、昨年松に打設した取水設備の操作を行う上屋の壁・天井の型枠等の解体、各種計測機器のデータ回収と、それらに伴う工事用道路の除雪を行っており、それ以外の工事は休工となっています。ほとんどの工種が休工となっている今年の冬、職員は事務所の屋根の雪降ろし、現場の巡回、工事検査に向けた書類の作成、来春の工事再開をスムーズに行う為の計画を行っています。

積雪量は、今のところ1m前後を行ったり来たりしています。東京支店から来所する社員や、当現場の写真を見た社員からは「凄い雪ですね」「どこにダムを造るかわからないですね」などという声が聞かれますが、現場職員にとっては物足りない(嘘ですが)積雪になっております。

今年は、堤体の盛立が本番となるので、昨年同様に雪が少ない状況であれば除雪・排雪が早期に終了するので、早い段階で工事再開出来ると考えています。ただ、夏に水不足とならない程度には降ってもらわないといけませんね。

地区行事

1/14 地区新年会の様子



新年のご挨拶をさせて頂きました

11/15 さいの神(上野地区)



今年も無病息災でありますように

雪下ろし



雪下ろし初体験の職員も安全に注意して作業しました

立春が過ぎて、暦の上は春になりました。柏崎市内にはまったくと言っていいほど雪がありませんが、さすがに鶴川地区は1.5m程の雪に覆われています。あと何回除雪車が出動するのでしょうか。

昨年の11月頃に、事務所の中にやたらとカメムシが入ってきてあちこちで臭い思いを散々しましたので、ああ今年はきっと大雪になるんだねと職員さん達と話をしていました。しかし予想外に降雪は少なく、カマキリの巣が木の枝の下に作ってあったのを思い出しました。今年の冬はカマキリの予想が当たったようです。

冬は全然好きではない私ですが、たま〜に冬はいいなあと思う時があります。晴れて冷え込んだ日の朝の通勤時に、夕べ降った雪がさらさらと全部を覆って、山の木が朝日に当たる時のキラキラピカピカの景色のすがすがしさと美しさ。景色を見ながら峠を上がってきます。そんな時の景色を思わず写しました。でも写真では本当の美しさは伝えられないようです。



平成29年1月18日の朝